

2023年8月9日

各位

会社名 GMOペパボ株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 健太郎  
(コード番号 3633 東証プライム)  
 問い合わせ先 常務取締役 五十島 啓人  
 T E L 03-5456-3021

プライム市場の上場維持基準への適合に向けた計画に基づく進捗状況  
ならびにスタンダード市場への選択申請および適合状況について

当社は、2023年2月20日に「上場維持基準の適合に向けた計画書提出のお知らせ」について公表し、プライム市場の上場維持基準への適合に向けた取り組みを進めてまいりました。この度、プライム市場の上場維持基準への適合状況を踏まえて、あらためて今後の適合に向けた計画について検討した結果、本日開催の取締役会において、現状のプライム市場からスタンダード市場への市場区分の変更を選択申請することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. プライム市場の上場維持基準への適合状況

当社の2022年12月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況について、2023年2月20日に「上場維持基準の適合に向けた計画書提出のお知らせ」にて公表しておりますが、下表のとおり基準を充たしておりません。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通 株式比率	1日平均 売買代金
当社の適合 状況及び その推移	2022年12月31日 時点※1	3,653人	20,053単位	39億円	36.6%	0.5億円 ※2
プライム市場の 上場維持基準		800人	20,000単位	100億円	35%	0.2億円
適合状況		○	○	×	○	○
計画期間		-	-	2026年12月 期末まで	-	-

※1. 当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2. 1日平均の売買代金については、2022年1月1日から12月31日までの平均として東証が算出した数値となります。

## 2. プライム市場の上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価

当社は、プライム市場の上場維持基準の1つである流通株式時価総額を充足するため、「上場維持基準の適合に向けた計画書」に基づき、中期経営計画推進による業績向上、コーポレート・ガバナンスの充実、IR活動の積極化に取り組んでまいりました。しかしながら、現時点において、流通株式時価総額はプライム市場上場維持基準に対して未達となっております。

2023年12月期第2四半期連結累計期間においては、レンタルサーバーサービス「ロリポップ！」やネットショップ作成サービス「カラーミーショップ」の価格改定効果により売上高が堅調に推移したものの、金融支援事業の「FREENANCE」において、貸倒関連費用が大幅に増加したため、営業損失を計上しました。それに伴い、2023年12月期通期連結業績予想の下方修正を行ったほか、業績低迷を受け、中期経営計画においても、2026年12月期の目標見直しを余儀なくされる状況にあります。

## 3. スタンダード市場上場の選択理由

当社が「中期経営計画」で掲げる2026年12月期の経営目標の実現には、今しばらくの時間が必要となります。そのため、東京証券取引所が新たに公表した経過措置の適用期限である2026年12月末までにプライム市場の上場維持基準に適合、維持することが不透明な状況のなか、株主・投資家の皆様が安心して当社株式を保有し、売買できる環境を確保することが重要だと判断いたしました。

なお、スタンダード市場への移行後も、株主・投資家の皆様からの信頼をいただけるよう、積極的な情報発信やIR活動を継続し企業価値の向上に努め、将来的な「プライム市場」への変更上場を目指してまいります。

## 4. スタンダード市場の上場維持基準への適合状況

2022年12月31日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準へ適合状況は下表のとおりとなり、スタンダード市場の全ての上場維持基準に適合しております。

なお、今後、上場維持基準の判定基準日時点においてスタンダード市場の上場維持基準の全てに適合している場合には「スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画」の開示は不要となりますので、適合計画の進捗についての開示は行いません。

	株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率	月平均売買高	純資産の額
2022年12月31日 時点※1	3,653人	20,053単位	39億円	36.6%	4,491単位	正
スタンダード市場の 上場維持基準	400人	2,000単位	10億円	25%	10単位	正

※1. 月平均売買高は、2022年7月から2022年12月までの売買高合計を6(ヶ月)で除して、月平均として当社が算出した数値となります。

## 5. スタンダード市場への移行予定日

2023年10月20日

以上